

8-4-29 環境専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 専門委員会の開催

令和2(2020)年4月より2ヶ月毎に1回の計6回開催し、技術部会、社会マネジメント技術委員会からの報告事項、依頼事項に関する審議、当専門委員会の活動及びイベントに関する協議を行った。また、当専門委員会開催時には次の勉強会を実施した。

- a) 勉強会：交通・都市インフラWGと河川系WGの委員が、専門領域に係る技術動向や最新の知見情報を交代で提供し、意見交換を実施。
- b) 環境関連ニュース：横断領域WGの委員が、環境省、国土交通省等の報道発表の中から環境分野に関連する最新情報を交代で収集整理し、委員会での情報提供と意見交換を実施。

(2) 協会員を対象にした環境セミナーの開催

当環境専門委員会では、毎年環境セミナーを協会員向けに開催している。今年度は、以下の内容の講演会を協会本部会議室にて実施した。

演題：道路事業に係る環境影響評価の最近の動向について ～「道路環境影響評価の技術手法」の改定を中心に～

講師：国土交通省 国土技術政策総合研究所
道路交通研究部 道路環境研究室
室長 大城 温 氏

開催日：10/23(金)、参加人数：26名

(委員17名、委員所属会社社員9名)

開催方式：今年度の環境セミナーは、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、環境専門委員会を中心に会場の定員の約1/3「半数に相当する最大30名で実施し、協会会員の方には、後日、建コンHPより動画を視聴できる形式とした。なお、動画作成等においては、CPD推進専門委員会から撮影業者の手配、HP公開にあたってのアドバイス等の支援をえて実施した。

環境セミナー開催後、実施記録を報告書及び概要版にまとめ、令和3年3月に建コン協

会員向けウェブサイトにて公開した。

- (3) RCCM更新テキスト(建設環境)の更新
更新講習用のテキスト(PPT)について、最新情報に更新すべき個所を抽出し、各委員で分担して追加更新を行い、演習問題も更新した。
- (4) 協会本部、技術部会等からの依頼対応
 - a) 統括技術委員会、社会マネジメント技術委員会からの意見照会、情報提供依頼対応
 - b) 未来塾からの意見照会、情報提供依頼対応
 - c) 業務研究発表会一次審査員・運営補助
・河川WGの委員1名を選任。一次審査及び研究発表会当日の運営補助を務めた。
 - d) 対外活動委員会WG(水資源機構)委員受嘱
・当専門委員長が受嘱し委員会対応した。
- (5) 外部団体からの協力依頼への対応
 - a) 「第68回日本生態学会大会」キャリア支援セミナーへの参加(①3/17)およびキャリア相談ブースへの出展(②3/20)。①②ともオンライン開催(zoomミーティング)で参加し、建コン業界のPR、質疑応答を行った。

2. 外部団体の委員会等、委員受嘱

- (1) 国交省「公共工事の環境負荷低減施策推進委員会」委員を当専門委員長が受嘱し対応した。

3. 次年度の活動について

建設コンサルタント業務の中で環境に関する相互の技術水準の向上を目的とし、技術動向や最新の知見を収集し、会員企業・発注者・関係団体等への情報発信を行う。

- (1) 専門委員会の開催：年6回(2ヶ月に1回)
- (2) 環境セミナーの開催：年1回(2会場)。新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮を必要とする場合は、Web形式の開催方式を試みる。
- (3) RCCM更新テキスト(建設環境)の更新
- (4) 協会本部、技術部会等からの依頼対応
- (5) 外部団体からの意見照会、協力依頼対応
- (6) 新規イベントの検討と実施：
支部や関連機関との意見交換会、当専門委員会を対象とする講演会、セミナー等の開催

(環境専門委員会委員長 滝澤 えり子)